

4 工業用水道事業の概要

(1) 工業用水道事業のあらまし

昭和 44 年以降、東北地方では企業進出が国道 4 号線沿いを中心に北上の兆しをみせ、本県では、その後の東北自動車道や東北新幹線等の整備により、この動きに拍車がかかるものと期待されていました。

このような中、県では内陸地域での工業開発を重点的にとらえ、鉄道、道路網の結節点であり、高速交通網の整備が進みつつある北上市や金ケ崎町地域に工業団地が造成されました。

県の工業用水道事業は、この地域の工業団地のうち、北上工業団地と岩手中部（金ケ崎）工業団地等に工業用水を供給するため計画され、昭和 53 年度から北上工業団地に北上中部工業用水道の給水を、昭和 55 年度から岩手中部（金ケ崎）工業団地に第二北上中部工業用水道の給水を開始しました。

北上工業団地では、立地企業の水需要の増加に伴い、平成 4 年度から第三北上中部工業用水道の給水を開始し、その後、負担分散とバックアップ機能の確保のため、平成 19 年度に北上中部工業用水道と第三北上中部工業用水道を第一北上中部工業用水道として事業統合しました。

また、事業規模拡大によるスケールメリットを活かし、より一層効率的な工業用水道事業の安定経営を図るため、令和 3 年 4 月、第一北上中部工業用水道と第二北上中部工業用水道を事業統合し、現在は「北上中部工業用水道」として工業用水を供給しています。

なお、大手半導体製造企業の北上工業団地内への工場進出に伴い、新たな工業用水の需要が見込まれたことから、その需要に対応するため、県関係部局や関係機関と緊密に連携しながら、新北上浄水場の建設に取り組み、令和 5 年 4 月から一部給水を開始しています。

(2) 工業用水道施設の概要

区 分	北上中部工業用水道						
施 設 名	第一浄水場 (旧北上中部 工業用水道)	第三浄水場 (旧第三北上中部 工業用水道)	新北上浄水場	北 上 ろ過施設	第二浄水場 (旧第二北上中部 工業用水道)	金ケ崎 ろ過施設 (第一期)	金ケ崎 ろ過施設 (第二期)
概 要	北上工業団地内の立地企業に対し、一般水を供給しています。			北上工業団地内の立地企業に対し、濁度等の低い、より良質な処理水であるろ過水を供給する設備を完備し、供給しています。	岩手中部工業団地の立地企業に対し、一般水を供給しています。	岩手中部工業団地の立地企業に対し、濁度等の低い、より良質な処理水であるろ過水を供給する設備を完備し、供給しています。	
水 源	北上川表流水、早池峰ダム、御所ダム				入畑ダム、早池峰ダム		
所 在 地	北上市北工業団地				北上市相去町	金ケ崎町西根	
敷地面積	17,000㎡	10,000㎡	33,364㎡	2,991㎡	10,600㎡	5,083㎡	
取 水 量	104,900m ³ /日				18,500m ³ /日		
給 水 量	18,600m ³ /日	18,693m ³ /日	60,264m ³ /日 (完成時) 20,088m ³ /日 (一部供給開始)	内8,000m ³ /日	17,205m ³ /日	内10,000m ³ /日	内3,000m ³ /日
給水開始	昭和53年5月10日	平成4年4月1日(一部) 平成15年1月1日(全部)	令和5年4月1日(一部)	昭和59年7月13日	昭和56年1月1日 (一部給水)	昭和60年1月1日	平成4年10月1日
給水区域	北上工業団地	北上工業団地	北上工業団地	北上工業団地	岩手中部(金ケ崎) 工業団地	岩手中部(金ケ崎) 工業団地	岩手中部(金ケ崎) 工業団地
建 設 費	1,084,276千円	6,189,043千円	19,600,000千円(見込)	522,653千円	8,771,143千円	615,500千円	998,575千円
建 設 期 間	昭和50年度 ～昭和53年度	昭和61年度 ～平成14年度	平成30年度 ～令和8年度	昭和58年度 ～昭和59年度	昭和52年度 ～平成15年度	昭和58年度 ～昭和59年度	平成2年度 ～平成4年度

(3) 令和4年度工業用水道事業会計決算概要及び事業概況

ア 決算概要

ユーザー企業の契約水量の増等により、基本使用水量、実使用水量ともに増加し、料金収入は、前年度比5.3%増の8億5千3百万円余となりました。

経常収益は、料金収入が増となったことにより前年度比5.0%増の8億9千7百万円余となり、経常費用は、電気料金の高騰による動力費の増や減価償却費の増等により前年度比11.0%増の8億4千8百万円余となりました。

この結果、経常利益は、前年度比45.6%の減、純利益は、前年度比44.4%減となり、それぞれ4千8百万円余となりました。

(令和4年度損益)

(単位：千円) 税抜

科目	年度	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	比較	
				増減額 (A-B)	増減率 (A-B) / B
経常収益		897,139	854,387	42,752	5.0%
経常費用		848,152	764,272	83,880	11.0%
経常利益		48,987	90,115	△41,128	△45.6%
特別利益		0	16,021	△16,021	皆減
特別損失		0	17,991	△17,991	皆減
純利益		48,987	88,145	△39,158	△44.4%

イ 令和4年度工業用水道事業会計決算概要

(税抜き)

科目	令和4年度		令和3年度		比較増減			摘 要
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比	金額 (A-B)	構成比	増減率	
	円	%	円	%	円	ポイント	%	令和4年度決算の特徴的な事項 1 経常収益の状況 ユーザー企業の契約水量の増等に伴い、基本使用水量、実使用水量ともに増加し、料金収入が増(43,236千円)となったことにより、前年度比42,752千円(5.0%)増の897,139千円となった。 2 経常費用の状況 電気料金の高騰による動力費の増や減価償却費の増等により、前年度比83,880千円(11.0%)増の848,152千円となった。 3 経常利益、純利益の状況 以上の結果、経常利益は、前年度比41,128千円(45.6%)減、純利益は、前年度比39,158千円(44.4%減)の、それぞれ48,987千円となった。
1 営業収益	854,306,964	95.3	811,070,755	94.9	43,236,209	0.4	5.3	
(1) 給水収益	645,785,784	72.1	601,502,766	70.4	44,283,018	1.7	7.4	
(2) ろ過給水収益	207,938,901	23.2	208,986,523	24.5	△ 1,047,622	△ 1.3	△ 0.5	
(3) 営業雑収益	582,279	0.1	581,466	0.1	813	0.0	0.1	
2 財務収益	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	
受取利息	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	
3 事業外収益	42,831,457	4.7	43,316,042	5.0	△ 484,585	△ 0.3	△ 1.1	
(1) 長期前受金戻入	39,243,953	4.4	42,159,338	4.9	△ 2,915,385	△ 0.5	△ 6.9	
(2) 雑収益	3,587,504	0.3	1,156,704	0.1	2,430,800	0.2	210.1	
経常収益 (ア)	897,138,421	100.0	854,386,797	100.0	42,751,624		5.0	
1 営業費用	813,217,811	95.8	727,419,784	95.2	85,798,027	0.6	11.8	
(1) 工業用水道業務費	671,691,955	79.2	596,087,078	78.0	75,604,877	1.2	12.7	
(2) ろ過施設業務費	114,526,550	13.4	105,777,641	13.9	8,748,909	△ 0.5	8.3	
(3) 管理費	26,999,306	3.2	25,555,065	3.3	1,444,241	△ 0.1	5.7	
2 財務費用	34,738,665	4.2	36,759,741	4.8	△ 2,021,076	△ 0.6	△ 5.5	
支払利息	34,738,665	4.2	36,759,741	4.8	△ 2,021,076	△ 0.6	△ 5.5	
3 事業外費用	195,413	0.0	92,687	0.0	102,726	0.0	110.8	
雑損失	195,413	0.0	92,687	0.0	102,726	0.0	110.8	
経常費用 (イ)	848,151,889	100.0	764,272,212	100.0	83,879,677		11.0	
経常利益 (アーイ)	48,986,532		90,114,585		△ 41,128,053		△ 45.6	
1 特別利益 (ウ)	0		16,021,694		△ 16,021,694		皆減	
その他特別利益	0		16,021,694		△ 16,021,694		皆減	
2 特別損失 (エ)	0		17,991,000		△ 17,991,000		皆減	
その他特別損失	0		17,991,000		△ 17,991,000		皆減	
差引損益 (アーイ+ウ+エ)	48,986,532		88,145,279		△ 39,158,747		△ 44.4	

区分	令和4年度			令和3年度			対前年比		
	当初予算	決算	実績率	当初予算	決算	実績率	当初予算	決算	
調定水量	14,422,245	14,558,724	100.9%	13,389,295	13,490,579	100.8%	7.7%	1,068,145	7.9%
(うち、ろ過水)	5,694,000	5,665,350	99.5%	5,803,500	5,693,468	98.1%	△ 1.9%	△ 28,118	△ 0.5%

区分	令和4年度			令和3年度			対前年比		
	当初予算	決算	実績率	当初予算	決算	実績率	当初予算	決算	
給水収益	634,154,000	645,785,784	101.8%	587,265,000	601,502,766	102.4%	8.0%	44,283,018	7.4%
ろ過給水収益	207,363,000	207,938,901	100.3%	212,910,000	208,986,523	98.2%	△ 2.6%	△ 1,047,622	△ 0.5%
計	841,517,000	853,724,685	101.5%	800,175,000	810,489,289	101.3%	5.2%	43,235,396	5.3%

ウ 送配水管の老朽化対策

工業用水道の配管の多くは昭和 50 年代に建設され、布設後約 40 年が経過しており、老朽化対策を講じる必要があります。また、安定的な供給のため、震度 7 クラスの地震にも耐え得る耐震性を確保する必要もあります。

これらを計画的に進めるため、平成 24 年度に策定した配管更新基本計画及び平成 29 年度に策定したアセットマネジメント計画に基づき、配管の更新工事を行っています。

必要に応じて同計画を見直しながらか引き続き配管更新を推進し、県内の産業振興に欠かせないインフラの一つとして、今後も良質な工業用水を供給していきます。

(4) 令和4年度基本使用水量及び給水料金並びにその推移

ア 令和4年度基本使用水量及び給水料金

(単位：水量 m³、料金 円)

区分		月別	令和4年									令和5年			合計
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
北上中部 工業用水道	一般水	基本使用水量	1,149,750	1,187,688	1,149,750	1,188,075	1,250,075	1,209,750	1,250,075	1,206,750	1,244,938	1,246,975	1,117,900	1,237,675	14,439,401
		給水料金	51,590,775	53,462,967	52,309,938	54,946,029	55,954,875	54,536,178	55,604,181	53,459,817	55,285,254	54,752,148	49,350,930	54,532,692	645,785,784
	ろ過水	基本使用水量	468,000	475,600	468,000	483,600	483,600	468,000	483,600	466,000	482,650	483,600	428,400	474,300	5,665,350
		給水料金	17,074,239	17,344,097	17,232,438	17,872,584	17,833,632	17,299,566	17,800,713	17,104,664	17,770,292	17,578,845	15,666,300	17,361,531	207,938,901

(注) 令和3年4月1日から、第一北上中部工業用水道と第二北上工業用水道は事業統合により北上中部工業用水道となった。

イ 基本使用水量及び給水料金の推移

(単位：水量 m³、料金 円)

区分		月別	平成19年度	20年度	22年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度
			北上中部 工業用水道	一般水	基本使用水量	15,699,000	15,224,001	14,411,594	15,326,215	14,861,815	14,012,215	14,267,546	14,304,215	14,333,361	14,222,512	13,244,326
給水料金	725,945,895	715,671,225			611,409,983	701,196,168	664,512,846	635,241,300	629,345,028	621,395,928	624,374,838	620,884,218	581,911,101	540,454,650	601,502,766	645,785,784
ろ過水	基本使用水量	7,278,425		7,249,525	6,849,116	7,263,500	6,772,500	5,803,500	5,819,400	5,803,500	5,801,426	5,801,222	5,818,380	5,630,500	5,693,468	5,665,350
	給水料金	320,250,700		318,979,100	269,401,704	264,486,520	235,079,099	213,302,104	213,455,255	213,058,314	212,792,149	213,020,347	213,318,591	206,277,041	208,986,523	207,938,901

(注1) 令和3年4月1日から、第一北上中部工業用水道と第二北上工業用水道は事業統合により北上中部工業用水道となった。

(注2) 平成22年度は料金の減免(10%)を行った。

(5) 令和5年度工業用水道事業会計予算及び主要事業

ア 収益的收入及び支出

(単位：千円、%)

科 目		年 度		予 算 額		比 較		摘 要
		令和5年度(A)	令和4年度(B)	増減額 (A-B)	増減率			
収益的收入	工業用水道 事業収益	1,117,400	1,495,425	△ 378,025	△ 25.3			
	内 訳	営業収益	1,013,430	926,250	87,180	9.4		
		財務収益	0	0	0	—		
		事業外収益	103,970	569,175	△ 465,205	△ 81.7		
収益の支出	工業用水道 事業費用	1,697,477	916,591	780,886	85.2			
	内 訳	営業費用	1,631,406	879,136	752,270	85.6		
		財務費用	65,526	36,910	28,616	77.5		
		事業外費用	45	45	0	—		
		予備費	500	500	0	—		
収 支 差 引		△580,077	578,834	△ 1,158,911	△ 200.2			
経常損益（税抜）		△673,580	3,805	△ 677,385	△ 17,802.5			
当年度純利益（税抜）		△674,035	3,350	△677,385	△ 20,220.4			
減価償却費等		736,511	337,790	398,721	118.0			

イ 資本的収入及び支出

(単位：千円、%)

科 目		年 度		予 算 額		比 較		摘 要
		令和5年度(A)	令和4年度(B)	増減額(A-B)	増減率			
資本的収入	資本的収入	1,098,280	6,452,642	△ 5,354,362	△ 83.0			
	内 訳	企業債	1,097,900	6,451,600	△ 5,353,700	△ 83.0		
		固定資産売却代金	0	0	0	—		
		雑収入	380	1,042	△662	△63.5		
資本的支出	資本的支出	1,473,938	6,817,458	△ 5,343,520	△ 78.4			
	内 訳	建設費	747,580	5,657,539	△ 4,909,959	△ 86.8		
		改良費	350,795	795,255	△ 444,460	△ 55.9		
		企業債償還金	375,563	364,664	10,899	3.0		
収 支 差		△ 375,658	△ 364,816	△ 10,842	△3.0			
補填財源	過年度分消費税資本的収支調整額	332,491	192,344	140,147	72.9			
	当年度分消費税資本的収支調整額	43,167	172,472	△ 129,305	△ 75.0			
	計	375,658	364,816	10,842	3.0			

ウ 主要事業

ユーザー企業が必要とする良質な工業用水の安定供給に向け、計画的な更新・改良・修繕工事等の実施、送配水管の老朽化対策と耐震化の推進のほか、新たな水需要への対応に取り組めます。

(ア) 新北上浄水場建設（第二期）工事（R5～R7）

令和5年4月1日より新北上浄水場からの給水を開始するとともに、ユーザーの水需要に対応するため新北上浄水場建設第二期工事を進めていきます。

(イ) 配水管布設工事

工業用水供給の要望があったことから、企業向けの配水管（分岐管）を設置するものです。

(6) 令和5年度給水見込量及び料金

ア 給水見込量及び料金（4月1日現在）

（単位：m³、千円）

年 度 事 業 名		令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比 較	
		給水見込量 (A)	料金(税込) (B)	給水見込量 (C)	料金(税込) (D)	(A - C)	(B - D)
年 量	一 般 水	16,204,650	786,752	14,422,245	697,569	1,782,405	89,183
	ろ 過 水	5,599,800	226,097	5,694,000	228,099	△94,200	△2,002
	合 計	—	1,012,849	—	925,668		87,181

※1 それぞれの年度の当初予算を基にした数値である。

※2 第一北上中部工業用水道と第二北上中部工業用水道は令和3年4月1日に事業を統合し、北上中部工業用水道となった。

※3 一般水のうち100m³については雑用水供給であり、供給期間は4月1日から10月31日までである。

イ 給水料金の推移

年度	S53	～	S55	～	S59	～	H4	～	H23	～
一般水	基本料金	30円	→	36円	→	45円	→	42円		
	超過料金	60円		72円		90円		90円	→	
	使用料金								3円	
ろ過水	基本料金					44円	→	35円		
	超過料金					22円				→
	使用料金								3円	